

## 関西学院大学の2009年度自己点検・評価について ～目標の再設定～

### 概要

- ・本学では、認証評価を受けない年にも毎年自己点検・評価（以下、通常評価という）を行っています。
- ・通常評価は、大学基準協会の評価項目に本学独自の評価項目を加え、これらに定めた目標の進捗状況について自己点検・評価を行います。
- ・部局や学部が進捗状況報告シートに記載した自己点検・評価は、学内第三者評価機関である評価専門委員会（学内委員、学外委員）が評価を行い、社会に公表しています。
- ・2006年度に大学基準協会にて認証評価を受けた後、2007年度、2008年度に通常評価を実施しました。
- ・2009年度は通常評価の年となりますが、毎年作成している進捗状況報告シートの作成は行わず、現目標の「再設定」に取り組みます。
- ・再設定した目標は、本学ホームページで2010年3月に公開する予定です。

### 目標再設定の理由

本学は、内発的で自律的な発展への循環過程（PDCA サイクル）を強化するため、第三者評価を組み込んだ「新たな自己点検・評価」制度を2004年度に構築しました。そして、翌2005年度には自己点検・評価を実施し、その報告書をもとに2006年度に大学基準協会による認証評価を受けました。2007年度、2008年度は認証評価の間の年（中間年）として通常評価を実施しました。

この内部質保証の取り組みは、文部科学省や大学基準協会、大学評価・学位授与機構、複数の大学からヒアリングや事例報告の依頼を受けるなど注目を集めています。

しかしながら、現在の目標は2004年度に設定したもので6年を経過し、中には現状とあわないうものが出て来ました。また、関西学院は、長い歴史の中で共有してきたミッション（使命）とスクールモットーの現代的意味を再確認し、関西学院が進むべき方向を示す「新基本構想」を2008年12月に定め、2009年3月には実施計画をまとめた「新中期計画」を策定しました。自己点検・評価における目標は「新基本構想」や「新中期計画」の目標と連動しており、整合性の観点から目標の再検討が必要となります。一方、大学基準協会が評価項目や評価基準などを見直しその内容を公表するとしていますので、大学基準協会の認証評価を受けている本学は見直しに対応する必要があります。

以上の理由から、2009年度は目標の再設定を行います。再設定には十分な時間をかける必要がありますので、通常評価で作成している進捗状況報告シートの作成は行わず、目標の「再設定」に専念することとします。

## 目標の再設定にあたっての基本方針

目標の再設定にあたっては、「新たな自己点検・評価『実施大綱』（2004年度）」で立てた9つの基本方針（※1）をもとに以下の方針を中心に進めていきます。

※1：「新たな自己点検・評価（実施大綱）」で定めた基本方針

- (1) 内発的で自律的な取り組み
- (2) 目標に即した評価
- (3) 実質的な改善への結実
- (4) 第三者評価への対応と連動
- (5) 効率性の重視
- (6) 実証の必要性
- (7) 積極的な情報公開
- (8) 教育活動の重視
- (9) 個性の尊重と全学的な整合性

### (1) 整合性の確保

- ・「新基本構想」や「新中期計画」との整合性をはかります。
- ・「全学的な視点」（関西学院大学）に関する目標と「個別的な視点」（学部や研究所、センターなど個別部門）の目標について整合性をはかります。

なお、整合性の確保にあたっては部局や学部の個性を十分に尊重します。

### (2) 検証可能な目標の設定

「具体的で検証可能な目標」を設定します。「目標と現状を比較して達成度に関する評価を行い改善に結びつける」ことを主な目的とした自己点検・評価においては、検証可能な目標は実効性と信頼性を高めます。

また、「結果（アウトプット）」ではなく、できる限り「成果（アウトカム）」であることに留意します。

## 目標の期間

2009年度から2013年度までの5年間の目標とします（図1参照）。

## 目標再設定の手順

「新基本構想」や「新中期計画」との整合性や「全学的な視点」と「個別的な視点」との整合性を確保するため、まず「全学的な視点」を担当する部局が目標を設定し、続いて「個別的な視点」を担当する各学部・研究科、研究所、センターが目標を設定します。

## スケジュール

現在予定している大まかなスケジュールは図2のとおりです。

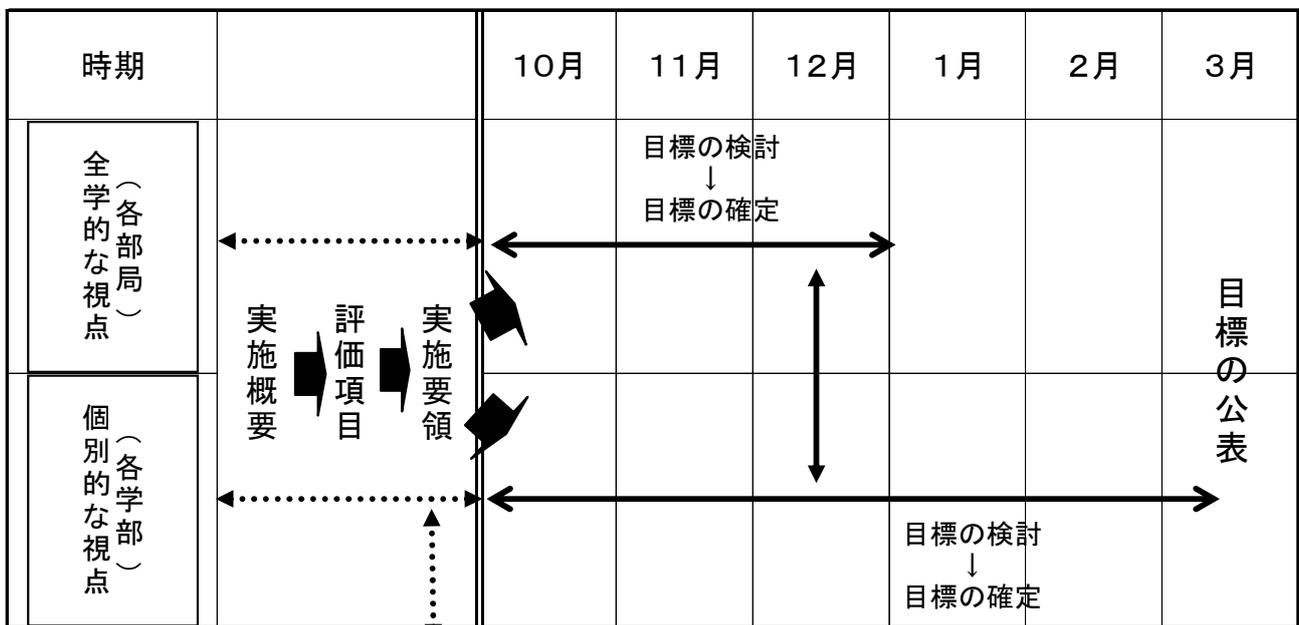
【図1 大学自己点検・評価等の中期スケジュールと関西学院の諸計画】

(年度)

		2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
新基本構想		新基本構想策定	●					● ~2018年
新中期計画		新中期計画策定	●				● 新中期計画見直し	●
自己点検・評価		進捗状況報告書を作成	● 目標の再設定 (進捗状況報告書は作成しない)	● 進捗状況報告書を作成	● 進捗状況報告書を作成	● 自己点検・評価報告書の作成 → 認証評価機関へ提出	● 第2回認証評価 → 結果公表	● 進捗状況報告書を作成
認証評価	機関別 (大学)			● 改善報告書の作成、提出				
	LS	● 認証評価受審 → 結果公表				● 自己点検・評価報告書作成	● 認証評価受審 → 結果公表	
	AS	● 認証評価受審 → 結果公表				● 自己点検・評価報告書作成	● 認証評価受審 → 結果公表	
	BS	● 自己点検・評価報告書作成	● 認証評価受審 → 結果公表				● 自己点検・評価報告書作成	● 認証評価受審 → 結果公表

LS: 司法研究科、AS: 経営戦略研究科会計専門職専攻、BS: 経営戦略研究科経営戦略専攻

【図2 目標設定に関するスケジュール (概要)】



新中期計画

※状況により変更することがあります。